



第29回 生理科学実験技術 トレーニングコース

生体機能の解明に向けて
—分子・細胞レベルからシステムまで—

期間 2018年7月30日(月)～8月3日(金)

場所 自然科学研究機構 生理学研究所

7月30日(月)13:30～

講演1:



『イオンチャネル・受容体の
構造と機能の動的側面』

久保 義弘

(神経機能素子研究部門 教授)

講演2:



『ネットワーク異常としての
パーキンソン病』

南部 篤

(生体システム研究部門 教授)

教育訓練:



『動物実験教育訓練:
—生理学研究所と動物実験—』

山根 到

(生理学研究所 動物実験コーディネーター)

実習:

- ① In vitro発現系を用いたイオンチャネル・受容体の機能解析
- ② 海馬神経初代培養法とシナプス超解像観察
- ③ 心臓の圧受容・適応シグナル評価法
- ④ 2光子顕微鏡による細胞内分子活性化のFRETイメージング
- ⑤ 培養細胞と組織凍結切片の蛍光免疫染色法
- ⑥ クライオ電子顕微鏡によるタンパク質の単粒子構造解析
- ⑦ ウイルスベクターの作製と導入遺伝子の発現観察
- ⑧ ゲノム編集技術による遺伝子改変動物作製のための発生工学技術
- ⑨ 遺伝子改変マウスの基本的実験手技と学習・記憶行動解析入門
- ⑩ パッチクランプ法を用いた温度感受性TRPチャネル解析
- ⑪ スライスパッチクランプ法を用いた神経活動・シナプス・回路解析
- ⑫ 2光子励起顕微鏡を用いた生体イメージング法
- ⑬ 脳特定部位内への薬物微量注入法と摂食行動解析入門
- ⑭ 覚醒下実験動物からの神経活動記録法入門
- ⑮ 霊長類を対象とした神経生理学的・神経解剖学的実験入門
- ⑯ 脳磁図によるヒト脳神経活動の可視化
- ⑰ SPMを用いたヒト脳のfMRIデータ解析入門
- ⑱ 生体アンプ回路工作と機械工作入門
- ⑲ PIC マイコンの回路工作とプログラミング

募集要項

参加対象: 学部学生、大学院生(修士・博士)
若手研究者(Postdoctoral fellow・企業研究者含む)

募集人数: 約120名

受講料: 10,500円

申込方法: オンライン登録

URL <http://www.nips.ac.jp/training/2018/index.html>



お問合せ

トレーニングコース2018事務局

(生理学研究所
神経機能素子研究部門内)

TEL: 0564-55-7833

E-Mail: training2018@nips.ac.jp

生理学研究所へのアクセス



申込期間: 5月7日(月)12:00～6月15日(金)12:00

主催: 自然科学研究機構 生理学研究所、総合研究大学院大学 生命科学研究所 生理科学専攻

共催: 日本生理学会